「社会課題を解決するためのデータ活用のあり方についての有識者会議」設置のお知らせ

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は「社会課題を解決するためのデータ活用のあり方についての有識者会議」を設置し、本日第1回となる会議を実施しました。

近年、国内外において、個人の行動履歴等のデータを分析することによって、既存の仕組みでは分からなかった個人の能力や信用力を測り、新たなサービスへ利活用し、社会課題の解決の一助とする試みが模索されています。一方で、これらの取り組みが十分に検証されずに導入されてしまうと、格付け社会化やバーチャルスラム化を進行させてしまうとの懸念も指摘されています。

この度、Yahoo! JAPANでは、これらの社会の声を真摯に受け止め、データを用いて社会課題を解決しつつユーザーに安心してサービスを利用していただくために、倫理・法律・社会などさまざまな問題について有識者と一から議論するべく、下記のとおり、会議体を設け会議を実施しました。今後、月1回程度会議を実施し、その議論の結果は、Yahoo! JAPANの各サービスの運営における指針等に反映させていく予定です。

記

1. 会議体名

「社会課題を解決するためのデータ活用のあり方についての有識者会議」

2. 期間

月1回程度、終了時期未定

3. 委員の構成（敬称略）

1. 座長

大屋 雄裕（慶應義塾大学法学部 教授）

2. 委員

山本 龍彦（慶應義塾大学大学院法務研究科 教授）

曾我部 真裕（京都大学大学院法学研究科 教授）

高口 康太（フリージャーナリスト）